

いた南沢出合で30分程竿を出す二人とも全く当たりが無い。

この後、平ノ渡の船着場からの梯子の昇り降りがこれでもか云う程続く、そろそろウンザリしていた頃、登山道から沢筋を降り黒部川の河原に出る。2, 3回渡渉の後30分程で再び登山道に引き返すと、間もなく奥黒部ヒュッテに向かう橋が見えてきた。

時間は早い、今日は東沢谷に入らずここまでとなった。さっそくヒュッテでビールを買いこみ乾杯。指定の天場はたき火が出来ないので、ヒュッテ下流の河原近くで天幕を張る。ここで田中さん30Cm 弱の岩魚を釣り上げ塩焼きで頂く。今回の山行で、この岩魚が唯一の一匹となった。

8月14日(曇時々雨)

今日は東沢谷、残念ながらいつ降り出してもおかしくないドンヨリとした曇り空、陽射しは期待できそうもない。入渓点はヒュッテからの読売新道を4, 5分進んだ道標横の踏み跡を下降した所だったが、見落としてしまい新道を200mほど登り、谷が遥か下に小さくなった所ようやく気付き引き返した。

入渓点はゴルジュ帯で このところの降雨のせいか水量が多く、流れが早く、何回かのスクラム渡渉と右岸の2回の高巻きで進んだ。このゴルジュ帯を抜けると両岸が開け、広々とした河原となった。勾配は緩やかになったものの、ゴルジュ帯と同じように流れは早く水量も多い。

この後10回以上の渡渉を繰り返して一ノ沢、二ノ沢、三ノ沢を通過するにつれ、河原はさらに広がり見晴らしは良くなってきた。途中遥か彼方に水晶らしき山頂が垣間見られたような気が

したが、右手の水晶から赤牛岳、左側の野口五郎から烏帽子岳に続く稜線はこの辺りから眺めることは出来なかった。地形図の1937m地点、右岸から沢が流れ込んでいる二俣で、上廊下から転進してきた先行の3人パーティーに追いつく。彼らは釣上がりながら遡行をしているようだった。

時折雨がパラツク中、右手の本流を進むと河原は狭まり木々が生い茂り始め樹林帯となってきた。しばらく進み前方に見えていた3, 4人パーティーを追い抜いた2100m辺りに平坦な場所があったのでここを天場とした。

テント、ブルーシートを張り、流木を集め終えた4時頃、先ほどの3人パーティーが到着し、我々の横にアメリカインディアン風の円錐形のテントを張る。彼らは釣り上げてきた5, 6匹の岩魚‘今夜の唯一一品のオカズらしい’のため焚火に取り掛かるが、1時間以上も悪戦苦闘。ここで田中名人登場、直ぐに焚火は燃え上がった。この間、私は竿を出すのが流れが早く、良いポイントも見つからず2, 30分で早々に諦めた。

8月15日(曇時々雨)

ドンヨリとした空模様、野口五郎の小屋にするか、予定の湯俣に行くかは天候次第、途中で決めようと云うことで6時半頃に出発。8時過ぎに雪渓が少し残る2300m付近の二俣到着、左股に入り東沢乗越を目指す。ここまで入渓地点のゴルジュを除き、ゴーストと河原歩きで滝やゴルジュは全く無い。滝昨日の3人パーティーと前後しながらガレ場を登り、最後30分程の這松の藪漕ぎでようやく登山道に出た。稜線は風があり歩いていないと寒いので すぐに歩き始めた。

明日も天候回復は望めそうもなかった。温泉+ビール 期待で湯俣に向うことに決定。11時半ごろ真砂岳手前の分岐から竹村新道に入る。新道前半の尾根歩きは、風が強く体は冷えたがまあまあ降りは良かった。しかし後半樹林帯に入ってからここ数日の雨で登山道は泥んこ状態。4時頃には湯俣に到着の腹積もりだったが、滑って転ばぬよう両側の枝や笹に掴まりながら一歩一歩足を運ぶので なかなかはかどらず、1時間以上の遅れで5時過ぎにトヘトヘになりながらようやくのことで小雨の湯俣到着。

時間も遅く、ビショビショ、雨も降っていたのでテント泊は止め、ここは超豪華に食事付の晴嵐荘泊まりと決定。

飯付き小屋泊まりは、50年以上前高校1年の夏、クラスメイトに誘われ二人で北アの小屋を利用して以来のこと。夕食前 ワンカップ片手にゆったりと温泉入浴、小屋は楽だ。体力が落ちたこれからは、小屋泊まりが多くなるのかもしれない。

8月16日(雨、曇)

昨日は夕食の前後、今日は寝起きの6時と出発前に温泉を堪能し、晴嵐荘を8時に出発。今日もまた曇り空、雨が予想されたので昨日と同じ濡れた衣類をやっとの思いで着て小屋を出る。

案の定 途中から降り出し、最後は今回の山行を飾るに相応しいあるいは象徴するかなのような土砂降りの中、高瀬ダムに到着した。

今回の夏合宿は、昔の山行があれやこれやと思い出させることとなり、そろそろヤキが回って来たのかもしれない。

東沢谷に入溪できたことなど田中さん夏山計画に 謝々
!

コースタイム

8月12日

扇沢駐車場(5:40) - 大沢小屋(7:30/50) - 針ノ木峠(11:10/30) - 針ノ木谷出合(13:40)

8月13日

針ノ木谷出合(7:05) - 南沢出合(9:20/10:10) - 船着場(10:45) - 奥黒部ヒュッテ(13:00)

8月14日

天場(6:45) - 入溪点(8:10) - 一の沢出合(10:40) - 手前の二俣(13:00) - 天場(14:50)

8月15日

天場(6:20) - 二俣(8:15/25) - 登山道(9:50) - 竹村新道分岐(11:30) - 湯俣(17:10)

8月16日

晴嵐荘(8:00) - 高瀬ダム(10:50)

地形図(1/25000)

烏帽子岳、薬師岳、三俣蓮華岳、槍ヶ岳